

会 議 録

(8-1)

会議の名称		令和5年度第2回春日部市総合振興計画審議会	
開催日時		令和5年8月10日（木）	開 会 午後2時00分 閉 会 午後4時18分
開催場所		市役所2階 全員協議会室・第二委員会室	
議長(会長等)氏名		宣 賢奎	
出席者	委員氏名	(出席人数：14人) 新井 義昭、石倉 まち子、大柴 英俊、角辻 直美、川鍋 秀雄、 佐藤 杉弥、宣 賢奎、立花 建一、時田 美野吉、長嶋 佐央里、 二田 景子、野村 美里、早川 芳夫、吉田 理子 (50音順敬称略)	
	説明者 その他	(出席人数：9人) 総合政策部長 波多野 康治 総合政策部次長兼政策企画課長 野本 昇 政策企画課政策企画担当主幹 染谷 学 政策企画課政策企画担当主幹 小山 裕一 指導課教職員担当課長 瀬高 武夫 指導課指導担当主査 河野 健介 市民参加推進課市民参加・国際担当主幹 石川 貴英 まちづくり推進課長 伊田 孝史 まちづくり推進課産業基盤・まちづくり 推進担当主幹 杉浦 弘紀	
	事務局	(出席人数：7人) 総合政策部長 波多野 康治 総合政策部次長兼政策企画課長 野本 昇 政策企画課政策企画担当主幹 染谷 学 政策企画課政策企画担当主幹 小山 裕一 政策企画課政策企画担当主査 照井 和枝 政策企画課政策企画担当主査 宮入 俊文 政策企画課政策企画担当主事 土居 昌弥	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 第2次春日部市総合振興計画前期基本計画、第2期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗に対する「市民評価」 4 事務連絡 5 閉会 <div style="text-align: right;">(全て公開)</div>	

<p>一部公開・非公開 の場合はその理由</p>	<p><input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：</p>
<p>配 布 資 料</p>	<p>会議次第 令和5年度第2回春日部市総合振興計画審議会 座席表 【資料1】令和4年度の進捗状況について 【資料2】成果指標達成率60%未満等の施策・重点プロジェクト 事業一覧 【資料3】各シートの読み方について 【資料4】市民評価の実施方法について 【資料5】各グループの市民評価施策・事業 【資料6】その他の施策・事業の庁内評価一覧</p>
<p>会議録の作成方法</p>	<p><input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録</p>
<p>会議録署名の指定</p>	<p>会長による署名</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>【開会】</p> <p>【会長あいさつ】</p> <p>【議事】</p> <p>(1) 第2次春日部市総合振興計画前期基本計画、第2期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗に対する「市民評価」</p>
説明者	<p>《資料1から5に基づき説明》</p>
委 員	<p>既に評価されている「拡充」や「現状維持」の評価は、各課長が中心に実施した評価と理解してよいのか伺います。</p>
説明者	<p>施策担当課で1次評価を実施しています。その後、庁内の部長級職員で組織された本部会議で2次評価を実施しています。今回は、2次評価を確認していただき、市民評価を実施していただきます。</p>
委 員	<p>課長級や部長級職員が評価した内容について、意見を述べてよいのか伺います。</p>
説明者	<p>本審議会は、総合振興計画の進捗を管理する審議会として位置付けられています。庁内評価を実施した後に、外部評価を実施することが定められているので、委員として評価をお願いします。</p>
議 長	<p>市民の視点で、「現状維持」や「拡大」が正しいかどうかを確認し、場合によっては、「拡充」の評価が、「縮小」となることもあります。市民の目線で改めて評価をお願いします。</p>
委 員	<p>各グループに特定の事業が割り当てられています。2次評価に対して抜き取り評価を実施すると理解してよいのか伺います。</p>
説明者	<p>本来であれば、全ての事業を評価していただきたいと考えております。事前に資料を配布させていただき確認をしていただき委員の意向等を伺いながら会長と選定した事業となります。</p>
委 員	<p>アンケート調査など、市民評価を市民に対して実施する方法を検討する会議と考えていましたが、本日実施する評価が市民を代表して実施する市民評価であると理解してよいのか伺います。</p>
説明者	<p>そのとおりです。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	春日部市民でない場合は、オブザーバーの立場で評価すると理解してよいか伺います。
説明者	<p>そのとおりです。</p> <p>《 A・B・Cグループごとに市民評価実施 》</p> <p>《 Aグループ 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.19 事業名：特色ある教育推進事業 ・ 1-2-1 施策名：「生きる力」を育む学校づくりの推進 <p>《 Bグループ 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.63 事業名：自治会加入促進活動事業 ・ 3-1-2 施策名：コミュニティ活動の活性化 <p>《 Cグループ 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.148 事業名：地域拠点駅まちづくり事業 ・ 6-1-2 施策名：鉄道駅周辺の更新・再生 <p>《各グループの市民評価終了》</p>
議 長	各グループのとりまとめ結果について、事務局から報告をお願いします。
事務局	<p>《 Aグループ 》</p> <p>初めに、「No.19 特色ある教育推進事業」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、「教員や生徒の評価を踏まえた上で、事業内容を適切に見直して、事業を進めてほしいです」「研究委嘱校が増えれば、春日部市全体に特色ある教育が浸透していくため、対象となる学校が増えると良いです」「子どもの評価だけでなく、学校運営協議会や保護者の意見も確認できるようにしてほしいです」「施策の評価指標として、子どもの変化を測る指標を設定してほしいです」「教育委員会や学校独自の取組を吸い上げてほしいです」「春日部の教育として何を特色とするのか、重点を決めて取り組んでほしいです」などの意見がありました。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>次に、「施策（1-2-1）「生きる力」を育む学校づくりの推進」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、「ALT を活用した授業の割合だけでなく、生徒にどのような影響があるのかを測る指標があると良いです」「ALT を活用した授業の割合の成果指標については、小中学校を分けず、合算した数値を出しても良いのではないのでしょうか」「小中学校で ALT をバランスよく配分して、活用した授業を行ってほしいです」「「生きる力を育む学校づくりの推進」としては、英語に特化せず、将来生きてくために必要なことを学ぶ場としてほしいです」などの意見がありました。</p>
事務局	<p>《 B グループ 》</p> <p>初めに、「No.63 自治会加入促進活動事業」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、「行政が各自治会の問題点を吸い上げ、連合会とともに解決していくとよいと考えます」「自分が住む環境を住み良い地域としていくのは自分たちということが伝えられたらよいと考えます」「地域によって住民の構成や特性が異なるので、地域に合わせた事業の推進が重要と考えます」などの意見がありました。</p> <p>次に、「施策（3-1-2）コミュニティ活動の活性化」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、「自治会別の加入率を把握して、加入率の高い成功事例を共有するために、役員による講習会を開催するのもよいと思います」「行政側の自治会支援策を強化してほしいです」「市民参加という認識を捉え直した方がよいと思います」「コロナの影響で交流が減ってしまったので、今後は元に戻るよう進めてほしいです」などの意見がありました。</p>
事務局	<p>《 C グループ 》</p> <p>初めに、「No.148 地域拠点駅まちづくり事業」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、一ノ割駅周辺について「商店街が減っているように感じます。利用者が多い駅なので、利用しやすい駅を整備してほしいです」「ポールやグリーンライン等を活用して駅周辺の狭い歩道を整備した方がよいと思います」「狭い通りについては、相互通行ではなく一方通行とするのもよいのではないのでしょうか」などの意見があり、駅全般について「利用者の要望を吸い上げて、利便性と安全性を考慮してより良い拠点となるように整備してほしいです」「将来像が理想ではなく計画されているのであれば、短期的な対応ではなく長期的な投資を望みます」などの意見がありました。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>次に、「施策（6-1-2）鉄道駅周辺の更新・再生」について報告します。「現状維持」とした委員が多数となったことから、市民評価における今後の方向性は「現状維持」としました。</p> <p>主な附帯意見には、「駅周辺の商業施設が減っているため、対策を考えてほしいです」「市民が満足していない部分もあるので、内容を把握して、少しずつでも改善してほしいです」「担当課の、かゆい所に手が届く少数の意見に寄り添う姿勢には、好感を持ちました。企業とは異なる丁寧な説明をする行政のフォローが必要です」などの意見がありました。</p>
議 長	<p>庁内評価と全て同じ結果となりました。庁内評価が適正であったと考えられます。各グループの結果について意見等がありますか。</p>
委 員	<p>《なし》</p>
議 長	<p>市当局においては、委員の皆様からいただいた意見等をしっかり受け止めて、今後の政策に生かしてください。その他の施策・事業の庁内評価について説明をお願いします。</p>
説明者	<p>《資料6に基づき説明》</p>
委 員	<p>施策番号3-4-2郷土の歴史と文化遺産の保護と活用について、「拡充」となり、新規に土地の購入と記載されていますが、具体的な内容について伺います。</p>
説明者	<p>神明貝塚の史跡の土地の購入を検討しています。</p>
委 員	<p>国の指定となっていると思いますが、どれくらいの面積を購入する予定なのか伺います。</p>
説明者	<p>面積については、資料を持ち合わせていません。</p>
委 員	<p>了解しました。</p>
委 員	<p>土地の購入時期は、決まっているのか伺います。</p>
説明者	<p>話し合いのうえ、個人の土地を購入するため、完了年度は示されていません。</p>
委 員	<p>神明貝塚の案内板がないため、市外から訪れた人に問い合わせを受けた際に、説明することができないので改善してほしいです。また、計画的に土地の購入を実施してほしいと思います。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	委員のご意見を担当課である文化財課に伝えさせていただきます。
委 員	<p>事業番号 22 中学生社会体験チャレンジ事業を縮小する理由に、「今後、事業としては廃止するが、各学校において進路学習を計画し、実行していくため」という記載内容について、各学校に判断を任せると理解することができます。</p> <p>また、事業番号 32 放課後子ども教室推進事業がC評価となっている理由に、「新型コロナウイルス感染症の影響により、放課後子ども教室の開催が制限されたため」と記載されています。</p> <p>実際に、事業に関わらせていただいているのは、新型コロナウイルス感染症の影響によるものではなく、担当に任せることで、何を実施してよいか分からない。先生が変わることで、全て変わってしまうなど、学校教育であるにも関わらず、学校によって格差が生じてしまっています。なので、中学生社会体験チャレンジ事業はとても大変な事業なので、全生徒が体験する必要はないと思いますが、判断を各学校に任せることで、本当に平等なキャリア教育を受けられるのかという点について疑問に感じます。縮小することは構いませんが、各学校に任せることで、どの学校においても同じ教育を受けることができる公平性を担保できていると思えないので、検討していただきたいです。</p>
説明者	委員の発言のとおり、中学生社会体験チャレンジ事業については、学校ごとに事業を推進していくという内容です。委員のご意見については、教育委員会に伝えさせていただきます。
委 員	事業番号 76 公民館運営事業について、見直しとした理由についてアフターコロナに対応した各種事業の展開を図りながら進めるためと記載されていますが、他に見直し理由があると聞いています。差し支えなければ説明してください。
説明者	公民館の地区センター化も検討しているので見直しとなっています。
議 長	本日、市民評価を実施していただいた3施策3事業以外の施策・事業については、ただいまの事務局の説明を踏まえて、庁内評価を妥当と判断し、庁内評価のとおりとさせていただきます。
委 員	《承認》
議 長	令和4年度の重点プロジェクト総括について意見はありますか。
委 員	《なし》

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	今年、初めて審議会委員となった方もいるので、過去に評価した経過が分かる資料を作成し、次回審議会の資料としてください。
説明者	次回の審議会に資料をお示します。
議 長	令和4年度の重点プロジェクト総括については、「3つの重点プロジェクトを構成する各事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、未実施や目標値を達成することができなかった事業が見受けられます。新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に移行し、日常が戻ってきたため、今後は、コロナ禍で得たノウハウを生かし、まちの将来像の実現に向け、だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思う、だれからも「選ばれるまち」を目指した取組みを推進してください。」という評価としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委 員	〈承認〉
議 長	<p>それでは、審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。</p> <p>【4 事務連絡】</p> <p>【5 閉会】</p>

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和5年8月18日

署名者の職・氏名 春日部市総合振興計画審議会 会長 宣 賢奎 (原本は自署)